



【基礎フィールド・スタディーズ】

福岡県大川市 モノづくりの魅力発信プロジェクト ～木工・家具のまち大川市から～

履修生：鈴木智大 萩原洸太 北山美詩 石橋芽依

担当教員：太田裕通（建築デザイン学科）

SA：白石大翔（3年） 鳥居陽菜（3年）

実施期間：令和6年8月19日～31日（台風の影響により途中中止）

福岡県大川市は国内有数の家具の生産地です。本フィールド・スタディーズでは、福岡県大川市のモノ作りを基盤としたまちの魅力を体感・発信することを目的としています。具体的には、事前学習においてオリジナル家具をデザインし、現地の家具職員さんたちに協力してもらいながら自分自身で家具製作を行いました。

01. 自分たちでデザインしたオリジナル家具



拡張式収納作業台 萩原洸太

現在使用している長机では作業スペースが狭く感じたため、大きめの作業台を作成した。

ポイント

- 作業台自体を机の中に収納できる
- 二枚の天板を引き上げることで作業スペースが広がる
- 天板は汚れが目立たないように暗めの配色にした
- 天板以外は部屋の雰囲気に合わせて明るい配色にした



ひとつの家具で3つの機能を詰め込んだ家具 北山美詩

ギターも家具の一部になるような、家具屋さんでは買えない自分ならではの家具を作りたかった作成した。

ポイント

- 棚、ギター収納、机として使える家具になっている。
- 部屋の雰囲気に合うような配色
- 幅、高さ、奥行きが棚によって違う長さ
- きっちり揃っていないことで、自分の自由なイメージを表現
- ・角と角が合わさるような難しい要望にも答えて下さり綺麗に組子を入れていただきました



丸い本棚 石橋芽依

自分のお気に入りの本だけを置く本棚を持つことが人生をよりよくするコツだとテレビで見たため作成した。

ポイント

- 違う高さの本を同じ棚に入れられる
- 木目の進む方向が揃っている
- 木と木のつなぎ目が見えない作り
- 組子の魅力である影ができる
- 本棚の色と本の色のコントラストがより本を際立たせる



作業効率 up！組み立て式L字デスク 鈴木智大

私は使っていた机が小さいと感じていた為L字デスクを作成した。部屋に運び込むことを考え、机の天版と足が外れるようになっているのが特徴。

ポイント

- 天板を明るめのグレー足を暗めの茶色で制作
- 配線用のへこみをつけた
- 足を折りたたんで簡単に組み立て＆運べる事
- 組子の部分がパソコンの排熱孔になる



02. 大川市の魅力発見レポ

昇開橋

歩道橋の中央が所定の時間で上昇し、船が通れるようになっている。時間によって見え方が異なる佐賀県と福岡県をつなぐ橋。

夜のライトアップされた光が筑後川に反射し、より綺麗に！

人とのつながりを感じることのできる観光スポットとしても機能。



<https://www.sagabai.com/main/?cont=kanko&fid=58>

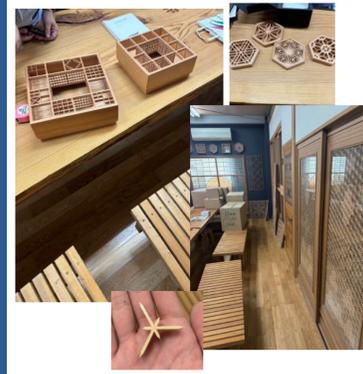
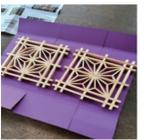
大川テラツア

昇開橋のすぐ近くに位置する観光情報施設。カフェやお土産などの出店も！



大川市の伝統工芸「組子」づくりの体験もできる！

組子のコースターづくり（写真左）他にもさまざまな形で体験ができる。



木下木芸

大川組子職人の木下正人さんの職場を特別に訪問

すべて手作業で製作が行われている。JR九州のクルーズトレイン「ななつ星」にも起用されている。

耐久度を高めるため、正確に計算して作られている。

中からランプを照らすと組子の影が綺麗に浮かび上がってくる。

(写真右)



藩境

国指定重要文化財の旧吉原家住宅

1階と2階の作られた時代が違うため雰囲気が全く違う。（写真右）

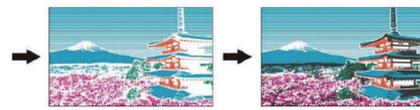
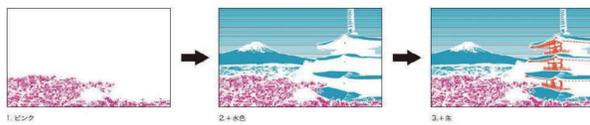


03. 大川市を盛り上げるために考えた4つの取り組み

組子スタンプラリー

組子版押し重ね式スタンプラリーを実施する。

一枚の台紙に色々なスタンプを重ねて押し、最終的に一枚のイラストを完成させるスタンプラリー。



イメージ図

スタンプは各観光名所に設置する。

⇒組子の木と木が繋がるように、現地の人と観光客が繋がりを創ることが目的。

組子を取り入れた街並みづくり

大川組子のデザインを町中のいたるところに取り入れる。マンホールやバス停、公園のベンチなど普段の生活で目にするような箇所に積極的に取り入れる。

⇒大川市の誇る技術や文化を分かりやすく可視化する目的。

組子を全面に取り入れたホテル

壁や照明、床などどこを見ても一個は組子が見えたり有明海と筑後川の農水産業などを味わえる宿泊施設を建設する。

⇒観光区悪の増員と

大川市へより興味を持ってもらうことを目的とする。



<https://hanzakai.com/sightseeing/>



https://www.tanihata.co.jp/contents/gallery/post_671/

交通手段を増やす

今回は受け入れ先のプロセス井口様に自転車を貸していただきました。しかし観光客はもちろんのこと、子供や外国人にも交通の面では苦しい状況のため、コンビニや空き地などに自転車貸し出しサービスを設ける。

⇒宿泊場所から遠い場所にも行きやすくなることを目的。